令和８年度　第１回いいだ未来デザイン会議　議事録

１　開会

【企画部長】

・杉山委員についてはオンラインによる参加、殿倉委員については欠席の旨、連絡をいただきましたので、報告いたします。

２　任命状交付

【企画部長】

・現在の委員任期は令和７・８年度の１期２年ですが、所属組織の役員改選等の理由により、連合長野飯田地域協議会より選出いただきました和田孝宏委員より、委員退任の申し出があり、それを了承し、新たに同組織より選出いただきました熊谷良和委員を任命するものです。本来であれば市長から任命状を交付するところですが、時間の都合もあるため机上への交付により、交付と代えさせていただきます。

３　あいさつ

【佐藤飯田市長】

・本日は令和８年度第１回いいだ未来デザイン会議に大変お忙しい中、また、残暑厳しい中、お集まりをいただき、ありがとうございます。オンラインでの出席の杉山委員もありがとうございます。
・皆様方には、それぞれのお立場で飯田市政に対して、ご理解とご協力をいただいておりますことに、この場をお借りして改めて感謝申し上げます。
・事務局から改めて説明があるかと思いますが、いいだ未来デザイン2028という総合計画は、12年間の総合計画の取組の中で、どんなまちの姿を目指すのか８つのまちの姿を設定しています。その８つのまちの姿に対してどういう形でアプローチしていくかというのを前期、中期、後期４年ごとに基本目標として定め、それに向かっていくということになっています。現在は後期の中ほどあたりにきていますが、この４年間の基本目標へどういう政策をしていくのか、どういう取組をしていくのかというのを毎年の戦略計画として定め、それに基づき予算編成あるいは予算を執行しています。
・１年ごとに定める戦略計画が有効だったかどうか、というのを検証して次の年の戦略計画を策定しており、市役所内部でも検証を行っていますが、外部組織からも検証していただいており、一つは市議会、もう一つはこの市民会議の皆さんに戦略計画が有効に機能したかどうかを検証していただくというプロセスを踏んでいます。今日はそのプロセスの一つとして、後ほど分科会に分かれて検証作業にあたっていただきますが、そのサイクルを回していく中で非常に重要な前年度の戦略計画の検証をお願いするのが、今日の会議になります。いいだ未来デザイン2028のこのような定め方は、他の地域と少し違うところもあるという風に思っていますが、時代の変化だとか状況の変化に柔軟に対応しながら毎年の戦略計画を立てて取り組んでいくというのが、いいだ未来デザイン2028の一つの特徴になっています。ぜひしっかり検証していただき、今後の取組に生かしていけるような厳しい意見を出していただいて、私ども飯田市としての取組の方向性を検証していただきたいというふうに思います。本日は

非常に大変かもしれませんが、どうぞよろしくお願いします。

4　議事

いいだ未来デザイン会議条例第７条に基づき、三浦弥生委員長を議長として選出

(1) いいだ未来デザイン会議の目的、役割について

(2) いいだ未来デザイン2028の進行管理について

関連する内容のため、企画課長より一括説明

～　質疑等なし　～

(3) 令和７年度戦略計画について（班ごとによる意見交換）

班ごとよる意見交換の記録については別添参照

5　事務連絡

【事務局】

・発言が出来なかった内容について、意見等報告様式により、９月９日（水）までの提出を依頼

・会議出席者へ報酬等の振込を行うため、口座変更等あれば事務局への連絡を依頼

6　閉会